

【資料1】

令和7年度 経営発達支援事業報告書

経営発達支援事業では、計画期間（令和4年度～令和8年度）の年度ごとに事業評価委員会を開催し、当委員会において事業実施状況を報告して、事業年度の事業評価を行うとともに、事業評価を基に次年度以降の事業実施計画を見直すことになっている。

令和7年度の経営発達支援事業の実施状況は以下のとおりである。

1 経営発達事業計画

計画期間 令和4年4月～令和9年3月（5年間）

計画認定	令和4年3月18日
伴走型補助金	令和7年度交付決定額 33千円（計画実行型）

2 令和7年度実施事業の内容等

経営発達支援事業の取組方針・年度別実施状況（別紙・資料2・3）のとおり

総括：今年度は、鬼北町商工会第二期経営発達支援計画の4年目となり、第一期計画からの改善点を加味した上での計画事業の実施となった。管内事業所への巡回強化や関係機関との意見交換を通じて事業者が抱える多様な経営課題の支援ニーズの汲み取りと各機関との連携支援が実施できた。今後は人手不足や物価高騰等の影響で継続的に対応が必要となった事業者の生産性向上の課題解決にも、DX推進や設備投資等の支援策を必要な時に活用できるよう巡回指導を通じた提案型の伴走支援を実施していく。

なお、計画外の事業においても、経営発達支援事業の目的である事業者の経営力強化、事業承継を含めた創業促進、リスク軽減等に寄与できる支援を実施しており、経営環境変化に合わせた柔軟な支援が実施できたと考える。

3 今後の予定

今年度第二期計画の4年目が終了し、精力的に各種事業に取り組んだが、バイヤーへの需要動向調査等の一部計画の進捗が十分でない事業も散見される。しかし、5か年の計画を総合的に考え、次年度以降に設定した目標値を達成できるように改善点を洗い出している。次年度以降も地域資源の発掘と磨き上げを中心として積極的に事業遂行を実施し、計画時の目標値を上回る成果が出せるよう、従来の事業に加え、伴走型補助金等を活用したセミナー開催、展示会出展支援等を随時実施していきたいと考える。

また、職員の人事異動等に備え、事業者情報や支援ノウハウの共有をより推進していく必要があるため、組織内クラウドシステム等を活用したノウハウや情報の具体化・インプットを定型化していき、支援能力の向上、組織力の強化に努めていく。

【凡例】

区分	(計画)	(実績)
○	あり	実施
△	変更	一部
×	なし	未実施

【資料2】 経営発達支援計画実施状況表

事業分類	支援計画の事業項目	区分	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
3 地域の経済動向調査等	① シンクタンクの情報を活用した愛媛県内の経済動向調査	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	
	② 地元金融機関と連携した宇和島管内の経済動向調査	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	
4 需要動向調査に関すること	① 消費者ニーズを捉えるための需要動向調査	(計画)	○	△	○	○	○
		(実績)	○	△	×	○	
	② 商談会におけるバイヤーへの需要動向調査	(計画)	○	△	○	○	○
		(実績)	○	△	△	△	
5 経営状況の分析に関すること	① 個別指導を通じた経営分析支援	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	
6 事業計画策定支援に関すること	① DX推進セミナー	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	
	② DX専門家派遣	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	
	③ 事業計画策定セミナー	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	△	△	○	
7 事業計画策定後の実施支援に関すること	① 四半期ごとの進捗状況確認(第1～3四半期)	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	△	△	
	② 計画・実績の検証(第4四半期)	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	△	△	
	③ 公的施策の活用促進	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	
8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	① 「えひめのすご味・すごモノ商談会」への出展	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	△	×	×	
	② 「ニッポン全国物産展」への出展	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	△	△	○	
	③ DX活用による販路開拓支援	(計画)	○	○	○	○	○
		(実績)	○	○	○	○	

【資料3】

経営発達支援事業の取組方針・年度別実施状況

<事業区分> 3 地域の経済動向調査に関すること

取組方針	<p>第1期計画での実施状況を踏まえ、調査内容の範囲と項目を増やすとともに、地域の特徴を捉えた上で専門的な分析、情報提供が必要であることから県内シンクタンクや管内経済団体が参加する会議等で得られた経済動向情報を小規模事業者の経営策定に活用できるように提供する。</p> <p>① シンクタンクの情報を活用した愛媛県内の経済動向調査 ② 地元金融機関と連携した宇和島管内の経済動向調査</p>	
実 施 事 業 の 概 要		
年度	事業概要	摘要
R4年度	<p>① 県内経済動向の把握及び情報公開 (株)いよぎん地域経済研究センター発行「調査月報 IRC」活用による県内経済動向の把握及び調査内容を「商工会だよりきほく」にて公表。</p> <p>② 宇和島管内の経済動向調査 日本政策金融公庫宇和島支店において開催されたマル経協議会内で管内商工会・商工会議所・日本政策金融公庫が保有する経済動向情報の調査・集積を実施。</p>	<p>毎月の発行情報を基に調査。計4回の情報発信</p> <p>7月に実施</p>
R5年度	<p>① 県内経済動向の把握及び情報公開 (株)いよぎん地域経済研究センター発行「調査月報 IRC」活用による県内経済動向の把握及び調査内容を「商工会だよりきほく」にて公表。</p> <p>② 宇和島管内の経済動向調査 日本政策金融公庫宇和島支店において開催されたマル経協議会他で管内商工会・商工会議所・日本政策金融公庫等が保有する経済動向情報の調査・集積を実施。</p>	<p>毎月の発行情報を基に調査。計4回の情報発信</p> <p>年2回実施</p>
R6年度	<p>① 県内経済動向の把握及び情報公開 (株)いよぎん地域経済研究センター発行「調査月報 IRC」活用による県内経済動向の把握及び調査内容を「商工会だよりきほく」にて公表。</p> <p>② 宇和島管内の経済動向調査 日本政策金融公庫宇和島支店において開催されたマル経協議会他で管内商工会・商工会議所・日本政策金融公庫等が保有する経済動向情報の調査・集積を実施。</p>	<p>毎月の発行情報を基に調査。計4回の情報発信</p> <p>年2回実施</p>
R7年度	<p>① 県内経済動向の把握及び情報公開 (株)いよぎん地域経済研究センター発行「調査月報 IRC」と中小企業景況調査の活用による県内および鬼北町の経済動向の把握及び調査内容を「商工会だよりきほく」にて公表。</p> <p>② 宇和島管内の経済動向調査 日本政策金融公庫宇和島支店において開催されたマル経協議会他で管内商工会・商工会議所・日本政策金融公庫等が保有する経済動向情報の調査・集積を実施。</p>	<p>調査月報 IRC は計4回、景況調査は計3回の情報発信。</p> <p>年2回実施</p>

【目標・実績】

項目	R4		R5		R6		R7		R8	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①愛媛県内経済動向情報の集約	四半期毎	4回	四半期毎	4回	四半期毎	4回	四半期毎	4回	四半期毎	
②宇和島管内経済動向情報の集約	2回	1回	2回	3回	2回	2回	2回	4回	2回	
ホームページでの公表回数	4回	0回	4回	1回	4回	4回	4回	5回	4回	
商工会だよりきほく発行回数	4回	4回	4回	4回	4回	4回	4回	5回	4回	

【R7 評価内容】

①県内および町内の経済動向は毎月の分析結果を四半期で集約。商工会だよりきほくにて集約情報を公開し、管内の小規模事業者に周知した。

②宇和島管内の経済動向情報は例年開催される「経営改善貸付支援団体連絡協議会（マル経協議会）」2回に加えて、鬼北町役場や地域金融機関との行政・金融懇談会、愛媛県信用保証協会宇和島支所、鬼北町議会議員との意見交換を行い、管内経済情勢の動向把握に努めた。

また、ホームページを活用した各種事業者支援施策や地域行事等の情報発信を積極的に行った。

<事業区分> 4 需要動向調査に関すること

取組方針	<p>マーケットインの観点により鬼北町の地域資源を活用した商品を開発するため、買い手である消費者及び取引先（バイヤー）のニーズ等の需要動向調査を行い、小規模事業者に対する「売れる商品づくり」や「消費者ニーズを捉えた商品開発」等による新たな販路の開拓を支援する。</p> <p>① 消費者ニーズを捉えるための需要動向調査 ② 商談会におけるバイヤーへの需要動向調査</p>	
実施事業の概要		
年度	事業概要	摘要
R4年度	<p>① きじ汁についてのアンケート調査実施 調査実施場所をねんりんピックリハーサル大会に変更し、特産品「キジ」の商品力向上のための調査を実施。調査結果を集計・分析の上、対象事業者へのフィードバックを実施。</p> <p>② 商談会におけるバイヤーへの需要動向調査 展示会出展での調査は実施できなかったが、代替事業として審査会型マッチング品評会への出品支援を実施し、バイヤーからの品評意見を得た。</p>	※資料別紙
R5年度	<p>① きじ汁についてのアンケート調査実施 ねんりんピック愛顔のえひめ2023の実施会場にて特産品「キジ」の商品力向上のための調査を実施。調査結果を集計・分析の上、対象事業者へのフィードバックを実施。</p> <p>② 商談会におけるバイヤーへの需要動向調査 ニッポン全国物産展2023への出展支援を実施したが、中小企業者であったため評価は△とした。</p>	※資料別紙
R6年度	<p>① ニッポン全国物産展2024での消費者需要動向調査 展示会場にて全国連が来場者向けに実施したアンケートの結果を集計・分析の上、対象事業者へのフィードバックを実施。</p> <p>② 商談会におけるバイヤーへの需要動向調査 ニッポン全国物産展2024への出展支援を実施してバイヤーや一般消費者からの品評を得たが、中小企業者であったため評価は△とした。</p>	※資料別紙
R7年度	<p>① でちこんか2025およびほくほく鬼北フェア、ニッポン全国物産展2025での消費者需要動向調査 商工会女性部が開発した「焼ききじ肉と濃縮ブイヨンのセット」を出店会場や展示会場にて来場者向けにアンケートを実施。その結果を集計・分析の上、商品改良に活用。</p> <p>② 商談会におけるバイヤーへの需要動向調査 ニッポン全国物産展2025への出展支援を実施してバイヤー等向けにアンケートを実施。結果を集計・分析の上、対象事業者へフィードバック。</p>	※資料別紙

【目標・実績】

項目	R4		R5		R6		R7		R8	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①消費者に対する需要動向調査対象事業者数	2者	1者	2者	1者	2者	0者	2者	2者 (1者)	2者	
②バイヤーに対する需要動向調査対象事業者数	2者	1者	2者	0者 (1者)	2者	0者 (2者)	2者	1者 (1者)	2者	

※ ()は中小企業の数値実績

【R7 評価内容】

①10月の「でちこんか」や11月の「ほくほく鬼北フェア（東京・丸の内）」に合わせ、商工会女性部が開発した「焼ききじ肉と濃縮ブイヨンのセット」の消費者ニーズ調査をアンケート形式で実施した。また、11月21日～23日に開催されたニッポン全国物産展2025において来場者向けに個別アンケートを実施し、調査内容について集計・分析の上、出展事業者にフィードバックを行った。

②一部中小企業者ではあったが、バイヤーに対する需要動向調査に関しては全国商工会連合会が主催する地域特産品の販売会「ニッポン全国物産展」に2者が出品し、バイヤー等に個別アンケートを実施し、品評意見を得た。

また、首都圏のバイヤーや消費者の需要動向調査として、香川・愛媛せとうち旬彩館（新橋）、シンエヒメ（丸の内）、愛媛県東京事務所（千代田区）へ視察研修を実施し、次年度以降の出展支援に向けた各地の状況調査を行った。

<事業区分> 5 経営状況の分析に関すること

取組方針	<p>商工業の現状と課題を踏まえて、地域資源を活用した特産品開発（ブラッシュアップ含）を目指す小規模事業者の経営実態把握、経営課題及び強みの抽出からスタートし、事業計画の策定、新たな需要の開拓へと一連した支援につなぎ、活力のある企業を育成する。</p> <p>① 個別指導を通じた経営分析支援</p>	
実施事業の概要		
年度	事業概要	摘要
R4年度	<p>① クラウド型経営支援システム Biz ミルを活用した経営分析支援 個別指導を通じて事業者情報及び事業環境の把握を実施、その後システム活用による情報の蓄積及び分析（定量・定性）を行ったものを対象事業者へフィードバック。その後の事業計画策定・補助金申請等に活用した。</p>	<p>経営分析及びフォローアップ件数：19件</p>
R5年度	<p>① 新経営支援システムを活用した経営分析支援 個別指導を通じて事業者情報及び事業環境のヒアリングを実施、その後システム活用による情報の蓄積及び分析（定量・定性）を行ったものを対象事業者へフィードバック。その後の事業計画策定・補助金申請等に活用した。</p>	<p>経営分析及びフォローアップ件数：18件</p>
R6年度	<p>① 新経営支援システムを活用した経営分析支援 個別指導を通じて事業者情報及び事業環境のヒアリングを実施、その後システム活用による情報の蓄積及び分析（定量・定性）を行ったものを対象事業者へフィードバック。その後の事業計画策定・補助金申請等に活用した。</p>	<p>経営分析及びフォローアップ件数：22件</p>
R7年度	<p>① 新経営支援システムを活用した経営分析支援 個別指導を通じて事業者情報及び事業環境のヒアリングを実施、その後システム活用による情報の蓄積及び分析（定量・定性）を行ったものを対象事業者へフィードバック。その後の事業計画策定・補助金申請等に活用した。</p>	<p>経営分析及びフォローアップ件数：17件</p>

【目標・実績】

項目	R4		R5		R6		R7		R8	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
個別指導による経営分析事業者数	6者	19者	8者	18者	10者	22者	12者	17者	12者	

【R7 評価内容】

新経営支援システムを活用しての分析件数。実績件数は目標値を上回っているが、今後は策定した事業計画の実効性の検証を行うなどアフターフォローが必要と考える。

<事業区分> 6 事業計画策定支援に関すること

取組方針	<p>地域資源を活用した特産品開発や、災害対応等の事業継続支援を通じ事業者とともに事業の本質的な課題の抽出・将来の具体的な行動計画まで明確にし、有効な事業計画書の策定に結び付けていく。また、策定段階でのDXに向けた取り組みを重点的に強化し、小規模事業者の競争力維持強化を目指す。</p> <p>① DX推進セミナー ② DX専門家派遣 ③ 事業計画策定セミナー</p>	
実 施 事 業 の 概 要		
年度	事業概要	摘要
R4年度	<p>① DX推進セミナー 新型コロナの影響により、開催が見送られたが、代替として愛媛県商工会連合会主催のDXセミナー（オンライン開催）に会員事業所が参加。</p> <p>③ 事業計画策定セミナー 新型コロナの影響により、開催が見送られたが、代替として個別指導による事業計画策定支援を実施。</p>	※資料別紙
R5年度	<p>① DX推進セミナー i. 愛媛県商工会連合会より「グーペ推進モデル商工会」の指定を受け、会員事業所のホームページ作成支援を実施。 ii. 11月に松野町商工会と合同でChat GPT活用セミナーを実施し、経営へのAI活用について理解を深めた。</p> <p>② DX専門家派遣 グーペ推進にあたり必要となる操作機能研修や個別相談を専門家派遣により対応した。</p>	※資料別紙
R6年度	<p>① DX推進セミナー／②DX専門家派遣 i. 電子地域通貨 KIHOC A の導入にあたり、先進地域や専門業者の担当者を講師に招き、電子マネーの制度概要や加盟店舗に向けたポイント精算時に必要なタブレットの操作方法等について習熟を図った。 ii. 11月に松野町商工会と合同でSNSを活用した販路拡大セミナーを実施し、デジタル媒体による広報や集客について知見を広めた。</p> <p>③ 事業計画策定セミナー セミナーの開催は実施していないが、中小企業診断士や金融機関等講師に招き、個別指導による事業計画策定支援を4件実施。</p>	※資料別紙
R7年度	<p>① DX推進セミナー i. 電子地域通貨 KIHOC A の MPM 方式（来店客が店舗のQRコードを読み取って決済する方式）導入にあたり、講習会を実施した。 ii. 事業計画書やプレゼン資料等の作成に役立つ生成AIの活用について事例演習を通じて理解を深めた。</p> <p>② DX専門家派遣</p>	

	<p>オンラインショッピングのページ開設にあたり必要となる操作手法や運用方法について個別相談を専門家派遣により対応した。</p> <p>③ 事業計画作成セミナー</p> <p>小規模事業者持続化補助金の申請書類を生成 AI を活用して効率的に作成する手法の習得を図った。セミナー後は受講者の多数が補助金申請を行った。</p>	
--	--	--

【目標・実績】

項目	R4		R5		R6		R7		R8	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①DX推進セミナー	1回	1回	1回	2回	1回	6回	1回	3回	1回	
②DX専門家派遣	随時	0者	随時	2回	随時	5回	随時	3回	随時	
③事業計画策定セミナー開催数	1回	0回	1回	0回	1回	0回	1回	1回	1回	
事業計画策定事業者	5者	10者	6者	8者	7者	6者	8者	17者	8者	
創業計画策定事業者	2者	4者	2者	1者	2者	2者	2者	1者	2者	
事業承継計画策定件数	1件	0件	1件	0件	1件	1件	1件	1件	1件	

【R7評価内容】

①②電子地域通貨 KIHOCA の MPM 方式 (来店客が店舗の QR コードを読み取って決済する方式) 導入にあたり、専用アプリの操作方法について町役場担当職員等を招いて講習会を実施した。また、愛媛県よろず支援拠点の IT コーディネーターによる DX 個別相談会、商工会員向けネットショップ作成サービス「カラーミー」を活用した DX 推進を実施し、新規で1者のオンラインショップ開設に繋がった。

③生成 AI 活用セミナー等の集団講習会を3回、情報化や事業承継等の個別相談会を12回実施した。また、個社への補助金申請支援・金融支援等を通じて事業計画17者・創業計画1者・事業承継計画1者の計画策定を支援した。

事業承継計画の策定については、県の事業承継引継ぎ支援センターと連携して事業承継診断シートの活用や個別相談への対応等でニーズの掘り起こしを実施した。これらを基に次年度以降のさらなる計画策定に繋げていく予定である。

<事業区分> 7 事業計画策定後の実施支援に関すること

取組方針	<p>事業計画を策定した全ての事業者を対象にフォローアップを行うこととし、経営指導員が巡回指導・窓口相談を定期的の実施することで計画の進捗状況を確認し、目標達成（特に売上・利益の検証）に向けた支援を実施する。</p> <p>① 四半期ごとの進捗状況確認（第1～3四半期） ② 計画・実績の検証（第4四半期） ③ 公的施策の活用促進</p>	
実施事業の概要		
年度	事業概要	摘要
R4年度	<p>① 事業計画策定事業者へのフォローアップ 事業計画策定事業者（補助金申請含む）に対し、進捗状況の確認を実施。効果的な対応についてアドバイス等。</p> <p>② 事業計画策定事業者の検証 売上高・利益率の検証を重点的に実施。</p> <p>③ 基幹業務・補助金申請支援・関係機関との連携による各種支援を随時実施</p>	
R5年度	<p>① 事業計画策定事業者へのフォローアップ 事業計画策定事業者（補助金申請含む）に対し、進捗状況の確認を実施。効果的な対応についてアドバイス等。</p> <p>② 事業計画策定事業者の検証 売上高・利益率の検証を重点的に実施。</p> <p>③ 基幹業務・補助金申請支援・関係機関との連携による各種支援を随時実施</p>	
R6年度	<p>① 事業計画策定事業者へのフォローアップ 事業計画策定事業者（補助金申請含む）に対し、進捗状況の確認を実施。効果的な対応についてアドバイス等も行った。</p> <p>② 事業計画策定事業者の検証 売上高・利益率の検証を重点的に実施。</p> <p>③ 基幹業務・補助金申請支援・関係機関との連携による各種支援を随時実施</p>	
R7年度	<p>① 事業計画策定事業者へのフォローアップ 事業計画策定事業者（補助金申請含む）に対し、進捗状況の確認を実施。効果的な対応についてアドバイス等も行った。</p> <p>② 事業計画策定事業者の検証 売上高・利益率の検証を重点的に実施。</p> <p>③ 基幹業務・補助金申請支援・関係機関との連携による各種支援を随時実施</p>	

【目標・実績】

項目	R4		R5		R6		R7		R8	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
フォローアップ対象事業者数	5者	10者	6者	14者	7者	14者	8者	12者	8者	
フォローアップ回数 (延数)	20回	30回	24回	15回	28回	24回	32回	30回	32回	
売上 10%以上の増加事業者数	2者	4者	3者	2者	3者	4者	4者	2者	4者	
利益率 3%以上の増加事業者数	2者	4者	2者	1者	3者	3者	3者	2者	3者	

【R7 評価内容】

補助金申請支援等による事業計画策定事業者に対して、事業進捗・事業実施後の事務処理対応等についてフォローアップを実施。

短期的な事業計画ではなく、中長期的な計画に基づいたフォローアップ対象事業者を選定し、支援対象とすること及び、収支計画にも中長期的に伴走支援していく必要がある。

<事業区分> 8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

取組方針	<p>鬼北町の特産品を活用した事業者・事業計画策定事業者等に各種展示会出展を呼びかけ、事前・事後の出展支援を実施し、販路開拓支援を行う。また、DX活用による販路開拓の理解度向上・導入支援・活用時の専門家派遣等、事業者の段階に合わせた支援を実施する。</p> <p>① 「えひめのすご味・すごモノ商談会」への出展 (BtoB) ② 「ニッポン全国物産展」への出展 (BtoC) ③ DX活用による販路開拓支援 (BtoB)</p>	
実施事業の概要		
年度	事業概要	摘要
R4 年度	<p>① 「えひめのすご味・すごモノ商談会」への出展 (BtoB) 令和4年度は開催が見送られたため、計画の商談会への出展は無いが、別途、審査会型マッチング品評会（バイヤーズルーム）への出品支援を実施した。</p> <p>② 「ニッポン全国物産展」への出展 (BtoC) コロナ禍により出展を見送ったが、販売委託型展示販売会（冬の巣ごもりフェア in ルミネ立川）での出展支援を実施した。</p>	※資料別紙
R5 年度	<p>② 「ニッポン全国物産展」への出展 (BtoC) 中小企業者であったが、地域特産品の展示販売会への出展支援を実施した。</p> <p>③ DX活用による販路開拓支援 (BtoB) 商工会が推進するグーペのホームページ内においてカラーミー機能を利用したECサイト構築を支援した。</p>	※資料別紙
R6 年度	<p>② 「ニッポン全国物産展」への出展 (BtoC) 中小企業者であったが、地域特産品の展示販売会への出展支援を実施した。</p> <p>③ DX活用による販路開拓支援 (BtoB) i. 地域内外からの購買力を獲得することで消費を喚起し、地域経済の活性化に繋げるため電子地域通貨 KIHOCA を運用開始した。 ii. 商工会が推進するグーペのホームページ内においてカラーミー機能を利用したECサイト構築を支援した。</p>	※資料別紙
R7 年度	<p>① 「えひめのすご味・すごモノ商談会」への出展 (BtoB) 本会からの出展実績は無いが、代替として対面販売式の展示会5月に開催された「愛媛うまいものフェア」への出展支援を実施した。</p> <p>② 「ニッポン全国物産展」への出展 (BtoC) 職員2名が同行し、バイヤーや消費者向けに地域特産品の展示販売会への出展支援を実施した。</p> <p>③ DX活用による販路開拓支援 (BtoB) i. 電子地域通貨 KIHOCA の更なる利用拡大を図るため、専用アプリでQRコード決済を行うMPM方式の運用を開始した。 ii. 商工会が推進するグーペのホームページ内においてカ</p>	※資料別紙

	ラーミー機能を利用した EC サイト構築を支援した。	
--	----------------------------	--

【目標・実績】

項目		R4		R5		R6		R7		R8	
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
①えひめの すご 味・すご モノ商談 会	特産品製 造業者数	2者	1者	2者	0者	2者	0者	2者	0者	2者	
	1者あたり の商談件数	2件	5件	2件	0件	2件	0件	2件	0件	2件	
	1者あたりの 商談成立件数	1件	継続中	1件	0件	1件	0件	1件	0件	1件	
②ニッポ ン全国物 産展	出展事業 者数	1者	1者	1者	0者 (1者)	2者	0者 (2者)	2者	1者 (1者)	2者	
	1者あたり の売上額	10万円	2.7万円	10万円	(26.5万円)	10万円	(20.9万円)	10万円	8.5万円 (50万円)	10万円	
③(イ) SNS活用	SNS活用事業 者数	2者	8者	4者	8者	6者	11者	8者	13者	8者	
	売上増加率	5%	16%	5%	11%	5%	9%	5%	7%	5%	
③(ロ) ECサイ ト活用	ECサイト利 用事業者数	1者	2者	2者	2者	3者	2者	3者	3者	3者	
	売上増加率	5%	4%	5%	3%	5%	2%	5%	3%	5%	

※ ()は中小企業の数値実績

【R7評価内容】

①今年度は管内事業者に周知を行ったが、申込には至らなかった。代替事業として5月に開催された「愛媛うまいものフェア」への出展支援を実施した。次年度以降、対象事業者の洗い出しを徹底し、必要に応じて専門家を活用した出展支援を行う。

②バイヤーに対する需要動向調査に関しては全国商工会連合会が主催する地域特産品の販売会「ニッポン全国物産展」に2者が出品し、バイヤーの品評意見を得た。3日間の開催期間中に職員2名が同行支援を実施し、当初目標額の約3倍の売上高を達成した。

③(イ) SNS活用では管内の事業者の利用件数が増加傾向にあるほか、商工会のホームページでインスタグラムとfacebookのアカウントを連携して管内の事業者とも数多く相互にフォローしている。今後もタイムリーな情報発信を積極的に実施することでSNS活用事業者の周知を絡めた広域への宣伝効果を見込んでいる。

③(ロ) 現時点で「産直お取り寄せNセレクト」に登録している事業者は2者(3商品)であり、次年度以降更なる拡大を目指す。また、鬼北町のふるさと納税に商工会女性部が開発した「焼ききじ肉と濃縮ブイヨンのセット」等の2商品を登録した。

次年度以降もさらなる地域資源の販路拡大を実現できるよう、香川・愛媛せとうち旬彩館(新橋)、シンエヒメ(丸の内)、愛媛県東京事務所(千代田区)で視察研修を実施した。

<支援能力向上の取組> 9 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること

<p>取組方針</p>	<p>経営発達支援事業を円滑に推進するため、当該年度の事業を評価し次年度に向けた見直し・改善を協議し PDCA サイクルの構築を図る。</p> <p>開催時期：毎年 3 月</p> <p>構成委員：</p> <p>委員長 商工会会長</p> <p>委員 商工会副会長 2 名</p> <p>商工会事務局長</p> <p>法定経営指導員</p> <p>愛媛県商工会連合会 経営支援部長</p> <p>鬼北町 企画振興課</p> <p>外部有識者 伊予銀行近永支店長</p> <p>外部有識者 愛媛銀行近永支店長</p> <p style="text-align: right;">計 9 名</p>	
<p>実 施 事 業 の 概 要</p>		
<p>年度</p>	<p>事 業 概 要</p>	<p>摘 要</p>
<p>R4 年度</p>	<p>令和 5 年 3 月 24 日（金）14：30～ 開催</p>	
<p>R5 年度</p>	<p>令和 6 年 4 月 15 日（月）13：00～ 開催</p>	
<p>R6 年度</p>	<p>令和 7 年 3 月 24 日（月）15：00～ 開催</p>	
<p>R7 年度</p>	<p>令和 8 年 3 月 24 日（火）13：00～ 開催</p>	

<支援能力向上の取組> 10 経営指導員等の資質向上等に関すること

取組方針	経営発達支援事業を円滑に推進するため、職員個人の資質向上及び職員全体の支援ノウハウの共有・支援体制の強化等、複雑化する経営課題に対応できる支援能力の向上を図る。	
実 施 事 業 の 概 要		
年度	事 業 概 要	摘 要
R4 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講習会の積極的参加 ・ 中小企業大学校研修への参加 専門研修（1名）、基礎研修（2名） ・ 職員 OJT の開催、定期ミーティング ・ 先進事例研修（食料品展示会・高級スーパー視察） グルメ&ダイニングスタイルショー春 2023 新宿高島屋 新宿伊勢丹 紀伊國屋 恵比寿アトレ(成城石井) 品川クイーンズ伊勢丹 他 	
R5 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講習会の積極的参加 ・ 中小企業大学校研修への参加 専門研修（1名）、基礎研修（2名） ・ 職員 OJT の開催、定期ミーティング ・ 先進事例研修（食料品展示会・高級スーパー視察） グルメ&ダイニングスタイルショー春 2024 銀座三越 香川・愛媛せとうち旬彩館 有明ガーデン 羽田エアポートガーデン 他 	
R6 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講習会の積極的参加 鬼北町にぎわい塾、創業セミナー ・ 中小企業大学校研修への参加 ・ 職員 OJT の開催、定期ミーティング ・ 先進事例研修①（電子地域通貨視察） 名寄商工会議所（北海道）、香美市商工会（高知県） ・ 先進事例研修②（食品・衣料品・工芸品等展示会視察） Good Life フェア 2024 	
R7 年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講習会の積極的参加 鬼北町にぎわい塾、創業セミナー ・ 中小企業大学校研修への参加 専門研修（1名）、基礎研修（1名） ・ 職員 OJT の開催、定期ミーティング ・ 先進事例研修（首都圏アンテナショップ視察） 香川・愛媛せとうち旬彩館 シンエヒメ（丸の内） 愛媛県東京事務所 	

令和7年度 経営発達支援事業評価書（集計）

令和8年3月24日

事業評価委員氏名 _____

下記の通り令和7年度経営発達支援事業について評価します。

評価基準	A…目標を達成することができた	(100%)
	B…概ね目標を達成することができた	(70~99%)
	C…改善の余地あり	(30~69%)
	D…要改善	(0~29%)

自由意見

事業区分 3 地域の経済動向調査に関すること

A . B . C . D
A…7 . B…2 . C…0 . D…0

・関係機関の情報を大いに活用されております。

事業区分 4 需要動向調査に関すること

A . B . C . D
A…2 . B…7 . C…0 . D…0

・アンケート調査に創意工夫が見られ、標本の確保ができています。

事業区分 5 経営状況の分析に関すること

A . B . C . D
A…5 . B…4 . C…0 . D…0

・支援システムはデータの蓄積のみですので、適宜 AI ツールや公庫の小規模の経営指標等をご活用ください。

事業区分 6 事業計画策定支援に関すること

A . B . C . D
A…5 . B…4 . C…0 . D…0

・集団、個別をバランスよく組み合わせながら目標達成に努められております。

事業区分 7 事業計画策定後の実施支援に関すること

A . B . C . D
A…1 . B…8 . C…0 . D…0

・引き続き売上・利益の定量効果の把握に努めていただきますようお願いいたします。

事業区分 8 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

A . B . C . D
A…3 . B…5 . C…1 . D…0

・すご味商談会など近年参加のない商談会は適宜見直してください。R8の法定指導員変更の際に一緒に変更も可能です。

・えひめのすご味・すごモノ商談会への出展について、5年度から実績が伸びていないようなので、町と連携した周知も！！

■令和7年度事業についてのご意見、ご質問等

- ・頑張ってると思います。
- ・新商品も開発販売まで持っていたことは評価できます。初めての参加でしたが、分かり易く期待できると感じました。

■次年度以降の事業に対するご意見、ご提言等

- ・さらなるブラッシュアップをよろしくお願いします。
- ・2期の最終年度になりますので、更なる結果を期待したいです。
- ・事業の進捗状況を半年毎に行い PDCA を回してより良い方向にもっていただけたいと思います。
- ・8年度においても、商工行政についてご協力をお願いします。